## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	karate	技術部門	上下水道	部門
問題番号	I — 1	選択科目	下水道	科目
答案使用枚数	1 枚目 3 枚中	専門とする事項	下水道計画	

○受験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

	. 上			用权多								記入課			抽	i 出	ا ح	分	析	:			
<u>1</u>		,																					
(	1	)	災	害	•	事	故	発	生	時	(T)	業	務	継	続	(D)	課	: 題					
1	上	水	道	事	業	の	課	題															
	上	水	道	事	業	の	役	割	は	`	安	全	で	安	定	し	た	水	道	水	の	供	給
で	あ	り	`	市	民	生	活	ゆ	エ	業	生	産	活	動	等	の	社	会	経	済	活	動	に
お	٧٧	て	大	き	な	役	割	を	担	つ	て	ķ١	る	0									
	大	規	模	地	震	•	豪	雨	災	害	及	び	浄	水	施	設	等	の	事	故	に	ょ	り
上	水	道	の	供	給	が	停	止	す	れ	ば	`	市	民	の	生	命	の	維	持	や	工	業
生	産	等	が	困	難	に	な	ŋ	`	大	き	な	影	響	を	及	ぼ	す	恐	れ	が	あ	る
2	下	水	道	事	業	の	課	題															
	下	水	道	事	業	の	役	割	は	`	公	共	用	水	域	の	保	全	ゃ	公	衆	衛	生
の	確	保	`	市	街	地	の	雨	水	排	除	等	`	市	民	生	活	や	社	会	経	済	活
動	等	に	お	い	て	大	き	な	役	割	を	担	つ	て	۷١	る	_						$\exists$
194	大	規	模	地	震		豪	雨	災	害	及	び	汚	水	· 処	理	。 施	設	等	の	事	故	に
}-		796										が			す		ば	HA.		民		-	
よ	り	١.	汚	水	処郷	理	や	雨	水土	排	除		停	止	9	れ	17	`	市	氏	生	活	等
に	大	き	な	影	響	を	及	ぼ	す	恐	れ	が	あ	る	0								
(	2	)	災	害	•	事	故	発	生	時	: に	対	応	す	` る	職	員	不	足	. D	課	. 題	
	地	方	公	共	团	体	に	お	い	て	は	`	ベ	テ	ラ	ン	職	員	の	大	量	退	職
ゃ	`	人	員	適	正	化	に	ょ	ŋ	上	下	水	道	事	業	に	従	事	す	る	職	員	数
が	減	少	し	て	٧٧	る	0	職	員	数	の	不	足	に	ょ	ŋ	災	害	•	事	故	発	生
の	被	害	カュ	ら	の	復	旧	の	遅	れ	が	懸	念	さ	れ	`	社	会	経	済	活	動	等
に	悪	影	響	を	及	ぼ	す	恐	れ	が	あ	る	' 0										
<u>2</u>		最	₺	重	要	ع	考	え	る	課	題	と	解	決	策								
(	1	)	最	ŧ	重	要	스	考	え	る	課	題											
	最	ŧ	重	要	と	考	え	る	課	題	は	`	Γ	災	害	•	事	故	発	生	時	の	業

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	karate	技術部門	上下水道	部門
問題番号	I — 1	選択科目	下水道	科目
答案使用枚数	2 <b>枚目 3 枚中</b>	専門とする事項	下水道計画	

	受験番	号,得	答案使	用枚数	女,選	択科目	及び専	門と	する事	項の権	は必	ず記入	するこ	こと。									
務	継	続	J	で	あ	る	0	そ	の	理	由	と	し	て	は	`	災	害	٠	事	故	等	に
ょ	ŋ	上	下	水	道	事	業	が	停	止	す	れ	ば	`	社	会	経	済	活	動	の	停	滞
Þ	市	民	の	生	命	維	持	が	困	難	な	る	な	ど	影	響	が	最	£	大	き	٧١	た
め	で	あ	る	0																			
(	2	)	提	案	す	る	解	決	策														
<u>業</u> 発	美務	5 組	<b>长</b>	吉言	十 連	Ĭ	( E	3 (	) F	<b>)</b>	Ø,	) 第	京 京	<u>-</u>	<u>.</u> :	大	規	模	災	害	•	事	故
	P7-J4	,		,					[ <del></del>	<b>Д</b> П	kaka	2.0	العدا	A.L.	۲.	,	7	.115	ĺ	<b></b> -			,
生	時	D	E	-	•	モ		•	情	報	等	が	制	約	さ	れ	-る	状	況	下	で	`	上
下	_水_	道	が	- 果	た	す	ベ	き	機	能	を	迅	速	カュ	2	高	<b>ζ</b> )	レ	ベ	ル	で	維	持
回	復	t	반	る		ح_	を	H	的	-ځ	す	る	業	務	継	続	計	画	(	以	下	В	СР
논	Į,	う	0	)	を	策	定	す	る	必	要	が	あ	る	0	具	体	的	に	は	以	下	の
3	つ	の	計	画	を	策	定	す	る	0													
1	非	常	時	対	応	計	画	÷	IJ	ソ		ス	の	制	約	を	踏	ま	え	`	優	先	実
施	業	務	を	行	· - う	た	<i>X</i> 5	に	必	要	な	対	応	手	順	を	,	発	災	・ の	時	間	帯
							-						,		,		`	70	٥	V	1.13	11-1	113
な	ک	に	分	H	7	時	系	列	で	具		的	K	示	9	0							
2	事	前	対	策	計	画	÷	上	下	水	道	機	能	の	維	持	•	回	復	を	図	る	た
め	必	要	な	対	策	を	IJ	ス	<b>\</b>	ア	ツ	プ	t	`	実	施	予	定	時	期	等	を	明
確	K	t	て		対	応	Ð	H	標	時	間		ま	た	は	<del>-</del> Г	現	状	で	可	能	な	対
応	時	間		を	早	め	る	た	め	Ð	対	策	等	を	示	す	0	機	材	等	の	確	保
民	間	企	業	논	の	協	定	内	容	æ	情	報	共	有	内	容	等	を	記	載	す	る	0
3	訓	練	•	維	持	改	善善	計	画	:	非	常	時	対	応	計	画	の	確	実	な	実	行
논	上	下	水	道	В	C P	の	定	着	の	た	め	D	訓	-練	`	上	下	水	道	В	СР	の
維	持	改	善	を	示	す	0																
	, J	れ	Ġ	の	В	СР	を	実	行	す	る	た	め	に	は		部	局	長	が	Ŋ	<u> </u>	ダ
L	シ	ッ	プ	を	靐	- 指	l	<i>†</i> -	休	#11	Đ	構	築	が	必	要	で	あ	る	·			
	,			ط	元	1年		1	r	ניווי	<b>V</b> <i>J</i>	1177	木	137	ж <u>.</u> ,	女		WJ	. ه	0			

## 技術士 第二次試験 模擬答案用紙

受験番号	karate	技術部門	上下水道	部門
問題番号	I — 1	選択科目	下水道	科目
答案使用枚数	3 枚目 3 枚中	専門とする事項	下水道計画	

○受験番号,答案使用枚数,選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

	<b>文</b> 鞅 翟	験番号、答案使用枚数、選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。																					
<u>3</u>		解	決	策	に	ょ	り	新	た	に	生	ľ	う	る	IJ	ス	ク	ع	交	<b>第</b>	ŧ		
_(	1	)	中	小	地	方	公	共	寸	体	の	В	С	Р	第	定	の	遅	カ				
新	た	に	生	じ	う	る	IJ	ス	ク	:	中	小	の	地	方	公	共	団	体	等	で	は	`
ВС	Р	策	定	の	ノ	ウ	ハ	ウ	不	足	や	人	員	不	足	に	ょ	り	`	ВС	Ρź	策 第	定
が	進	ま	な	٧١	恐	れ	が	あ	る	0													
対	応	策	:	県	や	先	進	地	方	公	共	团	体	の	支	援	や	先	進	事	例	を	取
り	入	れ	`	研	修	等	を	実	施	す	る	0	В	С	Р	策	定	ガ	イ	ド	ラ	イ	ン
の	簡	素	化	を	実	施	し	`	で	き	る	と	٦	ろ	か	ら	В	СР	を	策	定	し	て
段	階	的	に	改	善	し	な	が	ら	ビ	ル	ド	ア	ツ	プ	す	る	0					
(	2	)	В	С	Р	を	上	口	る	被	害	T)	恐	れ									
			ע		1	ے			٠, ۵	1)2		<u> </u>	167	, 40									
新	た	に	生	じ	う	る	IJ	ス	ク	:	ВС	Р	で	想	定	す	る	被	害	を	上	回	る
大	規	模	災	害	や	事	故	が	発	生	す	る	恐	れ	が	あ	る	0					
対	応	策	:	近	隣	の	地	方	公	共	寸	体	と	広	域	化	٠	共	同	化	を	図	ŋ
ВС	Р	が	実	行	で	き	る	協	議	会	等	を	設	置	し	`	定	期	的	な	会	議	を
開	催	す	る	0																			
<u>4</u>		業	務	遂	行	に	お	け	る	业	要	な	要	件	_								
1	国	等	논	の	連	携	•	協	力	体	制	の	構	築	:	ВС	P	を	実	行	す	る	た
め	`	国	•	県	•	市	が	_	体	논	な	つ	て	早	期	復	旧	を	進	め	る	体	制
づ	<	り	を	推	進	し	て	<i>۱</i> ۷	<	0	ま	た	`	常	日	頃	か	ら	の	市	民	^	の
広	報	•	説	明	等	に	よ	り	協	力	体	制	を	構	築	す	る	必	要	が	あ	る	0
2	技	術	者	の	継	続	研	鑽	:	上	下	水	道	部	門	の	技	術	者	が	常	に	継
続	研	鑽	し	て	`	ВО	P	策	定	や	改	善	等	の	防	災	•	減	災	の	対	応	が
で	き	る	よ	う	不	断	の	努	力	を	行	う	必	要	が	あ	る	0	ま	た	`	大	規
模	災	害	等	は	常	に	発	生	状	況	が	変	化	す	る	た	め	`	情	報	収	集	を
怠	Ġ	な	しい	). J	논	が	重	要	で	あ	る	0											